

(お知らせメモ)

柏崎刈羽原子力発電所 5号機の炉内点検状況について

平成 19 年 11 月 12 日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

当所 5 号機は、炉内点検のため 11 月 3 日から 11 月 13 日の予定で、原子炉内から使用済燃料プールへ燃料移動作業を行っておりますが、11 月 11 日午後 7 時 9 分、764 体中 705 体目の燃料（最外周部）を移動していたところ、燃料交換機の荷重が大きくなったことを示す警報*が発生し、燃料交換機の自動運転が停止しました。

このため、ただちに作業を中断し燃料交換機を点検しましたが、異常は確認されませんでした。

本警報は、当該燃料を引き抜く際に発生したもので、現在、当該燃料は引き抜き前と同じ位置に装荷されておりますが、今後、当該燃料を除いた残りの燃料を移動するとともに、原因について調査してまいります。

なお、原子炉内の水のヨウ素濃度に有意な変化はないことから、原子炉内の燃料に損傷がないことを確認しています。

以 上

*：燃料交換機の荷重が大きくなったことを示す警報（「主ホイスト荷重異常」）

燃料集合体に取り付けられているチャンネルボックスは、中性子照射による伸びにより曲がりが生じるため、燃料の取り出しの際、上部格子板と引っかかりやすいことから当該警報が発生することがある。その際には燃料交換機の位置を調整する等の方法により燃料の取り出しを実施している。